



J25531

改訂版 V3 / 2025年1月

IN SEARCH OF INCREDIBLE

ユーザーマニュアル



COPYRIGHTについて

バックアップの目的で利用する場合を除き、本書に記載されているハードウェア・ソフトウェアを含む、全ての内容は、ASUSTeK Computer Inc. (ASUS)の文書による許可なく、編集、転載、引用、放送、複写、検索システムへの登録、他言語への翻訳などを行うことはできません。

ASUSは、本マニュアルについて、明示の有無にかかわらず、いかなる保証も行いません。ASUSの責任者、従業員、代理人は、本書の記述や本製品に起因するいかなる損害（利益の損失、ビジネスチャンスの遺失、データの損失、業務の中断などを含む）に対して、その可能性を事前に指摘したかどうかに関りなく、責任を負いません。

本マニュアルに記載の製品名及び企業名は、登録商標や著作物として登録されている場合がありますが、本書では、識別、説明、及びユーザーの便宜を図るために使用しており、これらの権利を侵害する意図はありません。

本書の仕様や情報は、個人の使用目的にのみ提供するものです。また、内容は予告なしに変更されることがあり、この変更についてASUSはいかなる責任も負いません。本書およびハードウェア、ソフトウェアに関する不正確な内容についてASUSは責任を負いません。

Copyright © 2025 ASUSTeK Computer, Inc. All Rights Reserved.

責任制限

ASUSの債務不履行またはその他の責任によりユーザーにASUSへ損害賠償を請求する権利が発生する場合があります。

このような場合、ユーザーがASUSに対して損害賠償を請求する権利を有する根拠が何であるかに関わらず、ASUSは、人身傷害(死亡を含む)、不動産・有形個人財産への損害、

またはASUSの保証規定に基づく法的義務の不履行または不作為に基づくその他の実質的かつ直接的な損害について、各製品に表示された契約価格を上限として賠償責任を負い、それ以上の賠償責任を負いません。

ASUSは、ASUSの保証規定に基づき、不法行為または侵害行為に基づく損失や損害、契約に基づく請求に対してのみ賠償を含めた責任を負います。

この責任制限は、ASUSのサプライヤーおよびその販売代理店にも適用され、ASUS、サプライヤー、販売代理店が負う責任の合計の限度額となります。

なお、たとえ、ASUS、サプライヤー、販売代理店がその可能性について知らされていたとしても、いかなる状況においても、ASUSは以下の損害について責任を負いません。

- (1) ユーザーに対する第三者からの損害賠償請求
- (2) ユーザーの記録またはデータの損失または損傷
- (3) 特別損害、付随損害、間接損害、または経済的結果的損害(逸失利益や貯蓄の損失を含む)

サービスとサポート

ASUSサポートサイト

<https://www.asus.com/jp/support/>

もくじ

本マニュアルについて	7
このマニュアルの表記について	8
表記	8
安全上の注意	9
本機を使用する	9
本機のお手入れ	10
廃棄・リサイクルについて	11
バッテリーの安全に関する情報	12

Chapter 1: ハードウェアのセットアップ

製品の概要	16
上部	16
下面図	19
右側面図	21
左側面図	24
ASUS ペン（特定モデルのみ）	27

Chapter 2: 本機を使用する

使用の手引き	30
本機の充電	30
タッチスクリーンパネルとタッチパッドの操作	33
タッチスクリーンパネルでのタッチ操作	33
タッチパッドの操作	35
キーボードを使用する	40
ディスプレイパネルを回転させる	42

Chapter 3: Chromebook 環境で使用する

初めて使用する.....	46
ログインエリア.....	47
ゲストとしてブラウジング.....	47
ユーザーアカウント.....	48
デスクトップを使用する.....	49
アプリリスト.....	49
ステータス領域.....	51
夜間モード.....	55
インターネットへの接続.....	56
Wi-Fi 接続を有効にする.....	56
新しいWi-Fi ネットワーク接続への切り替え.....	56
ネットワーク接続の追加.....	57
Google Chrome.....	59
PDFファイルを保存する.....	61
ファイルを管理する.....	63
ファイルアプリ.....	63
Google Drive.....	67
本機のリセット.....	71
Powerwashを使用する.....	71
本機の電源をオフにする.....	73
操作画面上からのオペレーション.....	73
本機の電源ボタンの使用.....	73

Chapter 4: FAQとヒント

安全に使用するためのヒント.....	76
ハードウェアに関するFAQ.....	77
ソフトウェアに関するFAQ.....	79

Chapter 5: 付録

Legal information.....	82
Access Advance Patent Notice.....	82
Regulatory statements	83
Federal Communications Commission Interference Statement	83
FCC Radio Frequency (RF) Exposure Caution Statement.....	84
RF Exposure Information (SAR)	84
UL Safety Notices	85
Power Safety Requirement.....	86
TV Notices.....	86
Macrovision Corporation Product Notice	86
Coating Notice	86
Nordic Lithium Cautions (for lithium-ion batteries)	87
Declaration of Compliance for Product Environmental Regulation	88
EU REACH and Article 33.....	88
EU RoHS.....	88
Japan JIS-C-0950 Material Declarations.....	88
Ecodesign Directive	88
ENERGY STAR® Qualified Product	89
EPEAT Registered Products.....	89
Simplified EU Declaration of Conformity	90
RF Exposure Information (SAR) - CE.....	90
電気・電子機器に含有される化学物質の表示について	91
回収とリサイクルについて	91
筐体のコーティングについて	91
日本国内での無線周波数帯のご利用について	91
聴覚障害を防ぐため	92

[illegible]

本マニュアルについて

このマニュアルには本機のハードウェアとソフトウェアについての説明が記載されており、以下のChapterから構成されています。

Chapter 1: ハードウェアのセットアップ

本機のハードウェアとコンポーネントについての説明が記載されています。

Chapter 2: 本機を使用する

本機の使用方法についての説明が記載されています。

Chapter 3: Chromebook 環境で使用する

本機のChromebook 環境での使用方法についての説明が記載されています。

Chapter 4: FAQとヒント

よくある質問とその回答・ヒントが記載されています。

Chapter 5: 付録

製品の規格や海外の法令についての説明が記載されています。

注意: 本書で使用されている名称は正式なものではない可能性があります。また、表示画面や操作方法はバージョンアップに伴い一部変更される可能性があります。

このマニュアルの表記について

本製品を正しくお取り扱いいただくため、以下の表記をご参照ください。

重要: 作業を完了するために従わなければならない事項です。

注意: 作業を完了するためのヒント等の追加情報です。

警告: 作業を行う際、人体への危険を避けるため、または本機のコンポーネントへの損害、本機内のデータの消失を避けるために、必ず従わなければならない事項です。

表記

太字 = 選択するメニューや項目を表示します。

<> = 操作のために押す、キーボード上のキーです。

安全上の注意

本機を使用する



本機は5～35℃の周辺温度でご使用ください。



入力定格は本機の底部に記載があります。ACアダプターが対応していることを確認してください。



Chromebookは、使用中またはバッテリーパックの充電中に高温になる可能性があります。火傷を防止するため、Chromebookを膝の上や身体の近くから離してご使用ください。Chromebookで作業するときは、換気を妨げる恐れのある面の上に置かないでください。



破損した電源コード、アクセサリまたはその他の周辺機器をご使用にならないでください。



電源がオンのまま本機を持ち運ばないでください。またキャリーバッグに入れたり、カバーをしたりしないでください。通気が悪くなり故障の原因となります。



本機を平らでない、不安定な場所に置かないでください。



本機をX線装置 (ベルトコンベアー) に通すことは問題ありませんが、磁気センサーや磁気ワンドはお避けください。



多くの航空会社では、電子機器の使用に対して規定を設けています。航空機内での本機の使用については、各航空会社にお問い合わせください。

本機のお手入れ



本機のお手入れの際は、電源を切りACアダプターとバッテリーパックが取り外し可能なモデルであればバッテリーパックも取り外してください。清潔なスポンジまたは柔らかい布に研磨材の含まれていない洗剤を温水で薄めたものを数滴含ませ、汚れを拭き取ってください。最後に乾いた布を使って余分な水分を完全に取り除いてください。短絡または腐食を防止するため、シャーシまたはキーボードの隙間に液体が入らないようにしてください。



本体のお手入れに、シンナー・ベンジンなどの化学薬品を使用しないでください。



本機の上に物を置かないでください。



本機に強い磁気を近づけないでください。



液体・雨・湿気を避けてください。



本機をホコリや汚れの多い環境下に置かないでください。



本機をガス漏れの恐れがある場所で使用しないでください。



ディスプレイパネルに対する電磁波干渉を防止するため、Chromebookの近くに電源の入った電気デバイスを置かないでください。

廃棄・リサイクルについて



本機やバッテリー（該当する場合）を一般廃棄物として廃棄しないでください。本製品のコンポーネントの中にはリサイクルできるよう設計されているものがあります。なお、本製品は電子機器です。本製品を一般ゴミとして廃棄しないでください。リサイクル、廃棄の際は電子機器の廃棄に関する地域の条例等に従ってください。



バッテリーを一般ゴミとして廃棄しないでください。リサイクル、廃棄の際は電子機器の廃棄に関する地域の条例等に従ってください。

バッテリーの安全に関する情報

バッテリーの保護

- 高電圧で頻繁に充電すると、バッテリーの劣化は早まります。また、モデルによってはバッテリー寿命を延ばすため、バッテリーを満充電後、バッテリー残量が約90%以上を維持できている場合、こちらを下回るまでバッテリー保護の機能が働き、その間は再充電を停止する場合があります。

注意：バッテリー保護の機能が働く場合、再充電を停止する目安は通常、90～99%の間ですが、こちらの数値はモデルによって異なる場合があります。

- 高温な周辺環境でバッテリーを充電した場合、バッテリーの劣化や寿命を早める可能性があります。バッテリーが高温、オーバーヒート状態になると、充電に制限がかかり、停止する場合があります。こちらはバッテリー保護の機能によるものです。
- PC をシャットダウンして AC アダプターを取り外しても、わずかですが電力は消費されます。よって、次回起動時に以前使用していた際よりもバッテリー残量が減っている場合があります。

バッテリーのメンテナンス

- ノートPC を長期間使用しない場合は、バッテリーの充電はバッテリー容量の50%程度にし、端末の電源をオフにしてACアダプターとの接続もしないままにしてください。長期保管による過放電の影響を避けるため3か月に1回、バッテリー容量の50%程度まで再充電することをお勧めします。また、Chromebook を長期間保管するためのモードを有効にして頂く事を推奨します。詳細は <https://www.asus.com/jp/support/FAQ/1044476/> をご確認ください。
- バッテリー性能に影響が出る可能性がありますので、湿度が高い環境下では保管しないでください。また低温にさらされるとバッテリー内部の化学成分が劣化することがあります。一方、温度が非常に高い環境下では破裂する危険性があります。
- ノートPCおよびバッテリーそのものをラジエーター、暖炉、ヒーターなどの熱源の近くに置かないでください。温度が60℃を超えるとバッテリーが破裂したり、薬液が漏れたり、火災の原因となることがあります。

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

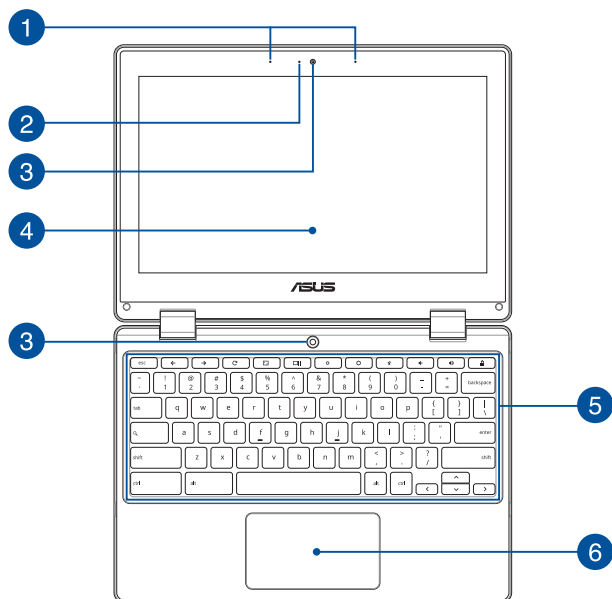
Chapter 1:

ハードウェアのセットアップ

製品の概要

上部

注意: キーボードのレイアウトはお買い上げの国や地域により異なります。モデルによって本機の外観は異なります。



1

アレイマイク

エコー除去、ノイズサプレッション、指向性録音機能を備えたアレイマイクです。音声認識性能が高くクリアな音声での録音が可能です。

2

カメラインジケータ

内蔵型カメラの使用時に点灯します。

3

カメラ

内蔵カメラにより、画像の撮影と動画の録画ができます。

4

360度調整可能なタッチスクリーンパネル

本機にはタッチスクリーンパネルを360°まで回転できるヒンジが搭載されています。この機能により、タッチ操作に対応したタブレットPCとしてもご使用頂けます。

本製品のタッチスクリーンパネルは画像や動画、その他マルチメディアファイルの参照に卓越した視認性を発揮します。タッチ操作対応ですので、タッチ操作で本機を操作することができます。

注意: タブレットデバイスとして使用する方法についての詳細は、「タッチスクリーンパネルでのタッチ操作」をご参照ください。

5

キーボード

クウォーティー (QWERTY) 配列のキーボードには十分なストロークを持たせてあり、パームレストが付いているため快適な操作が可能です。

注意: キーボードのレイアウトはお買い上げの地域により異なります。

6

タッチパッド

指先を使用して、カーソルを移動したり画面に表示された項目を選択することができます。タッチパッドはマウスと同等の機能を提供するポインティングデバイスです。

注意: 詳細は「タッチパッドの操作」をご参照ください。

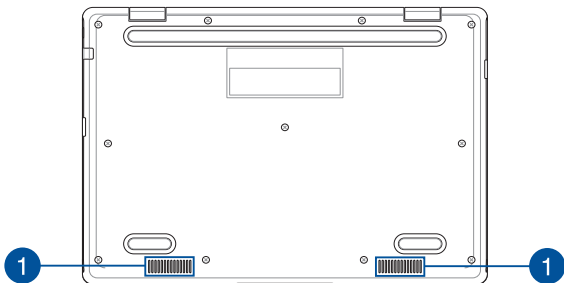
下面図

注意: 下面図は、モデルにより外観が異なる場合があります。

警告! Chromebookは、使用中またはバッテリーパックの充電中に高温になる可能性があります。火傷を防止するため、Chromebookを膝の上や身体の近くから離してご使用ください。Chromebookで作業するとき、換気を妨げる恐れのある面の上に置かないでください。

重要:

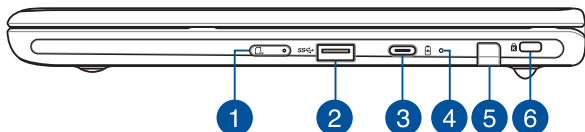
- バッテリー駆動時間はコンピューターの使用方法、仕様により異なります。バッテリーパックは分解できません。
- ASUS以外またはASUS非公認の第三者が製品に修理・変更・改ざんを加えた場合、これらに起因する不具合や故障に対し、保証サービスが受けられなくなる場合があります。詳細は保証書をご確認ください。



1 オーディオスピーカー

本機搭載のスピーカーにより、サウンドをご確認いただけます。

右側面図



1

Nano SIMカードトレイ (特定モデルのみ)

この内蔵SIMカードトレイは、nano SIM形式をサポートします。トレイ脇の穴へピンを押し込み、トレイを取り出します。

2

USB 3.2 Gen1 (USB 3.0) ポート

このUSB 3.2 Gen1ポートは、最大5 Gbpsのデータ転送速度を提供し、USB 2.0に下位互換性があります。

3

USB 3.2 Gen 1(USB 3.1 Gen 1) Type-C®/DisplayPort/電源入力 コンボポート

このUSB 3.2ポートは、最大5 Gbpsのデータ転送速度を提供し、USB 2.0に下位互換性があります。また、映像出力ポートを持つUSB Type-C®アダプターを使用して、外付けディスプレイに本機を接続することができます。さらに付属のACアダプターを接続すれば、本機に電力を供給しバッテリーパックを充電します。

注意: このポートの転送速度はモデルによって異なる場合があります。

警告: ACアダプターは使用中高温になることがあります。使用中は、物などで覆ったり人体に接触させたりしないでください。

重要: 低電圧電源では、完全に充電するまで通常より時間がかかります。本製品付属のACアダプターおよび/または電源コード以外で本機に電力を供給しないでください。また、付属のACアダプターおよび/または電源コードを他の製品に使用しないでください。故障・事故の原因となります。※お使いのモデルにより付属は異なる場合があります。

4 バッテリーインジケーター

インジケーターの色でバッテリーの充電状況を表示します。表示内容は次のとおりです。

色	状態
ホワイト	ACアダプターが本機に接続された状態で点灯した場合、バッテリーの充電レベルは満充電かほぼ満充電(目安として約95%以上)の状態です。ACアダプターが本機に接続されていない状態で点灯した場合、機器稼働中の状態となります。
オレンジ	ACアダプターが本機に接続された状態で点灯した場合、バッテリー充電中の状態です。
消灯	ACアダプターが本機に接続されていない状態で電源オフの場合、インジケーターは消灯します。

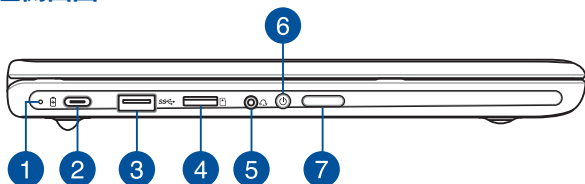
5 スタイラスの収納部 (特定モデルのみ)

スタイラスペンを収納できます。

6 Kensington® セキュリティスロット

Kensington®互換ノートPCセキュリティ製品と併用して、本機を固定することができます。

左側面図



1

バッテリーインジケータ

インジケータの色でバッテリーの充電状況を表示します。表示内容は次のとおりです。

色	状態
ホワイト	ACアダプターが本機に接続された状態で点灯した場合、バッテリーの充電レベルは満充電かほぼ満充電(目安として約95%以上)の状態です。ACアダプターが本機に接続されてない状態で点灯した場合、機器稼働中の状態となります。
オレンジ	ACアダプターが本機に接続された状態で点灯した場合、バッテリー充電中の状態です。
消灯	ACアダプターが本機に接続されていない状態で電源オフの場合、インジケータは消灯します。

2 USB 3.2 Gen 1(USB 3.1 Gen 1) Type-C®/DisplayPort/電源入力コンボポート

このUSB 3.2ポートは、最大5 Gbpsのデータ転送速度を提供し、USB 2.0に下位互換性があります。また、映像出力ポートを持つUSB Type-C®アダプターを使用して、外付けディスプレイに本機を接続することができます。さらに付属のACアダプターを接続すれば、本機に電力を供給しバッテリーパックを充電します。

注意: このポートの転送速度はモデルによって異なる場合があります。

警告: ACアダプターは使用中高温になることがあります。使用中は、物などで覆ったり人体に接触させたりしないでください。

重要: 低電圧電源では、完全に充電するまで通常より時間がかかります。本製品付属のACアダプターおよび/または電源コード以外で本機に電力を供給しないでください。また、付属のACアダプターおよび/または電源コードを他の製品に使用しないでください。故障・事故の原因となります。※お使いのモデルにより付属は異なる場合があります。

3 USB 3.2 Gen1 (USB 3.0) ポート

このUSB 3.2 Gen1ポートは、最大5 Gbpsのデータ転送速度を提供し、USB 2.0に下位互換性があります。

- 4 microSDカードスロット (特定モデルのみ)**
microSDに対応のメモリーカードリーダー用スロットが内蔵されています。

- 5 ヘッドホン/ヘッドセットジャック**
オーディオ出力信号をスピーカーやヘッドホンに接続します。また、ヘッドセットを接続することもできます。

注意: このジャックは3極3.5mmミニプラグのマイクをサポートしていません。

- 6 電源ボタン**
このボタンを押すと電源がオンになります。

- 7 ボリュームボタン**
本機のシステム音量を調節します。

ASUS ペン (特定モデルのみ)



[illegible]

Chapter 2: 本機を使用する

使用の手引き

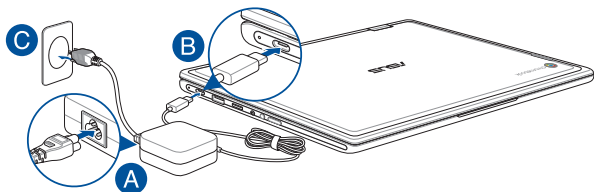
本機の充電

- A. ACアダプターと電源コードが分離するタイプの場合は、電源コードをACアダプターに接続します。
- B. Type-CコネクタをノートPCのUSB Type-Cポートに接続します。
- C. 電源プラグを100V～240Vの電源に接続します。



初めてバッテリー電源で本機を使用する際は、3時間程度充電してください。

注意: モデルによってACアダプターの外観/仕様は異なる場合があります。



重要:

ACアダプターについて

- 入力電圧: 100-240V
 - 入力周波数: 50-60Hz
 - 定格出力電流: 3A (45W)
 - 定格出力電圧: 15V
-

重要:

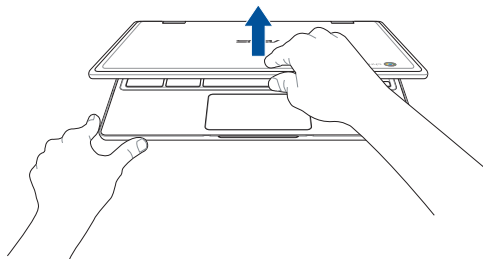
- 入出力定格は製品本体に記載があります。ACアダプターが対応していることをご確認ください。モデルによっては、定格出力電流が複数設定されている場合があります。
 - 本機に初めて電源を入れる前に、電源アダプターに接続されていることを確認してください。延長コードを使用せずに、電源コードを壁コンセントに必ず差し込んでください。特定モデルでは接地接続が必要です。その場合は接地接続は必ず、主電源プラグを主電源につなぐ前に行って下さい。また、接地接続を外す場合、必ず主電源プラグを主電源から切り離してから行って下さい。
 - 本機をACアダプターに接続しているときは、電源コンセントや電源タップの近くでご使用ください。
 - 主電源から本機を切断するには、電源コンセントから本機の電源コードを抜いてください。
 - 本製品付属のACアダプターおよび/または電源コード以外で本機に電力を供給しないでください。また、付属のACアダプターおよび/または電源コードを他の製品に使用しないでください。故障・事故の原因となります。※お使いのモデルにより付属は異なる場合があります。
-

警告:

本機のバッテリーに関する警告事項をよくお読みください。

- 本機内蔵のバッテリーの取り外しはASUS公認の技術員のみ対応することができず (非着脱式バッテリーのみ)。
 - 本機内蔵のバッテリーをお客様で自身で取り外した、または分解した場合、火事または化学火傷の危険性があります。
 - 取り扱いの際は警告ラベルの指示に従ってください。
 - ASUS指定以外もしくは本機付属以外のバッテリーに交換した場合、破裂、発火、発熱の恐れがあります。
 - バッテリーを火中へ投下する、火気へ近づける、加熱する、高温状態で放置するなどしないでください。
 - バッテリーの回路をショートさせないでください。
 - バッテリーを分解または改造しないでください (非着脱式バッテリーのみ)。
 - 変形、変色、割れ、サビ、液漏れや異臭、異音などを起こしたバッテリーは直ちにその使用を中止してください。
 - バッテリーは地域の条例等の指示に従ってリサイクル・処理してください。
 - バッテリーおよびその他の部品は、子供の手に届かない場所に保管してください。
-

ディスプレイパネルを開き、電源を自動的にオンにする



注意: 電源ボタンを使用しても、本機の電源のオン/オフを切り替えることが可能です。

タッチスクリーンパネルとタッチパッドの操作

プログラムの起動、各種設定を行います。タッチスクリーンとタッチパッドの操作方法は次のイラストと説明をご参照ください。

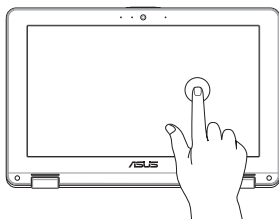
注意:

- タッチスクリーンパネルは特定モデルのみに搭載されています。
 - ご使用のアプリによっては、以下で紹介する操作に対応していない場合があります。
 - 本マニュアルに記載の写真やアイコンは参照用です。タッチスクリーンパネルの外観はモデルにより異なります。
-

タッチスクリーンパネルでのタッチ操作

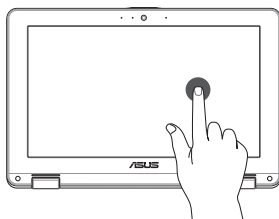
タッチスクリーンパネル対応機種に関しては、タッチ操作でプログラムの起動や本機の設定を行うことができます。各機能は本機のタッチスクリーンパネルで有効にすることができます。

タップ



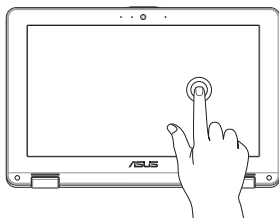
項目をタップして選択し、起動します。

ダブルタップ



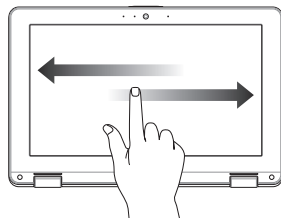
ダブルタップし文字や文章を選択します。

タップ&ホールド



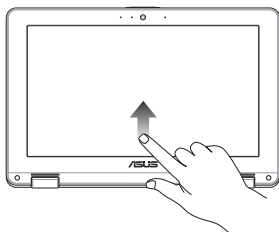
メニューが表示されるまで (メニューが利用できる場合) 項目を長押しし、メニューから項目をタップして選択します。

左右にスライド



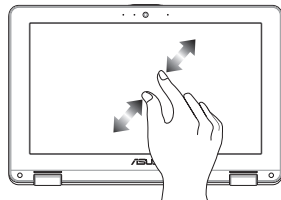
ブラウザー上を左または右方向にスライドし、次または前のウェブページに切り替えます。

下側からなぞる



画面上にシェルフが表示されていない状態で指先を画面下側から上方向にスライドすると、シェルフが表示されます。

ピンチまたはストレッチ



画面上の2本の指先の距離を広げる/狭めると、ズームイン/アウトすることができます。

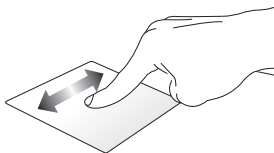
タッチパッドの操作

注意: ご使用のアプリによっては、以下で紹介する操作に対応していない場合があります。

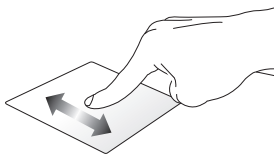
ポインターの移動

タッチパッド上をタップした後でそのまま指をスライドすると、画面上のポインターを移動することができます。

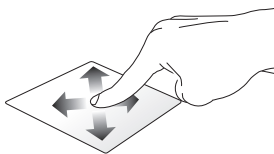
水平にスライド



垂直にスライド

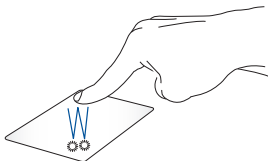


対角線上にスライド



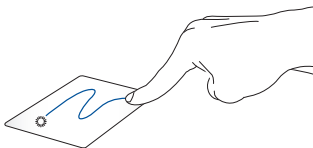
指1本での操作

タップ/ダブルタップ



- アプリをタップし起動します。
- 対象ファイルをダブルタップし起動します。
- アクティブな画面をダブルタップすると、その画面を縮小化/最大化することができます。

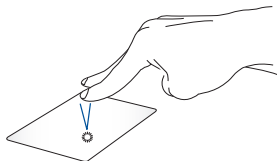
ドラッグ&ドロップ



アクティブな画面をタップし、そのままスライドします。指先をタッチパッドから離すと、ドロップされます。

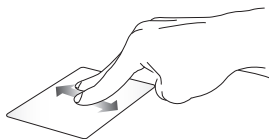
指2本での操作

タップ



指2本をタッチパッド上でタップすると、マウスの右クリックと同じ操作を行うことができます。

指2本でのスクロール（上下）



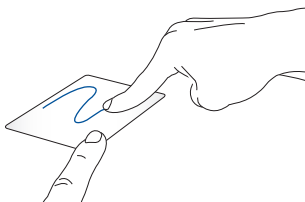
指2本で上下になぞると、ウィンドウが上下にスクロールします。

指2本でのスクロール（左右）



指2本で左右になぞると、ウィンドウが左右にスクロールします。

ドラッグ&ドロップ



1本の指で項目をクリックし、もう1本の指でタッチパッドを目的の方向にスライドすると、項目を別の場所に移動することができます。

指3本での操作

右/左方向になぞる



ウェブブラウザで複数のタブを開いている場合、3本の指を左また右方向になぞると、これらのタブが切り替わります。

上方向になぞる













上方向になぞると、現在Chromebookで開かれているすべての画面の概要が表示されます。

キーボードを使用する

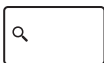
本機のキーボードには、ウェブを簡単に効率良く閲覧するための特別な機能がいくつかあります。

注意: 実機のキー上の印字記号は、本マニュアルの表記と異なる場合があります。

- | | |
|---|---|
|  | 前のページに戻ります。 |
|  | 次のページに移動します。 |
|  | 現在のウェブページを再ロードします。 |
|  | 現在開いている画面のフルスクリーンモード (タブとランチャーが非表示のモード) が有効になります。 |
|  | 概要モード (すべてのウィンドウを表示するモード) に切り替えます。 |
|  | ディスプレイの明るさを下げます。 |
|  | ディスプレイの明るさを上げます。 |
|  | スピーカーの音量がオフになります。 |
|  | スピーカーのボリュームが下がります。 |
|  | スピーカーのボリュームが上がります。 |



画面をロックします。

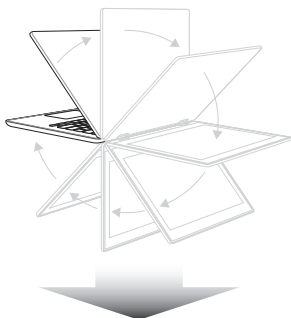


検索ボックスがアクティブになります。

ディスプレイパネルを回転させる

本機のディスプレイパネルの角度は360度まで調整可能です。ディスプレイパネルは下図のように調整可能です。

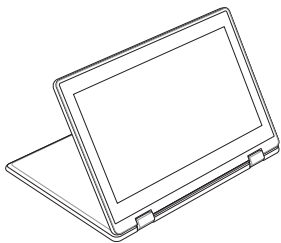
注意: 図は参照のみを目的としています。



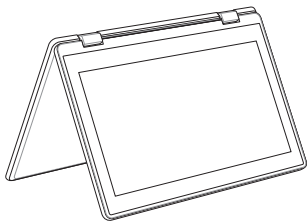
360度調整可能



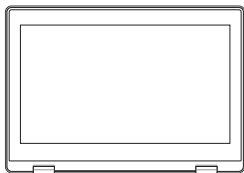
ノートパソコンモード



スタンドモード



テントモード



タブレットモード

注意: 画面をスタンド/テント/タブレットモードに回転させると、キーボードとタッチパッドは無効になります。

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

Chapter 3:

Chromebook 環境で使用する

初めて使用する

本機を初めて使用するときは、Chromebookの基本設定を行う設定画面が表示されます。

設定手順

1. 本機の電源ボタンを押します。案内画面が表示されるので、暫くお待ちください。
2. 案内画面に現在の設定言語が表示されていますので、言語、キーボードの入力配列を変更する場合はこちらをクリックします。変更しない場合は、「始める」を選択し、「4.」に進みます。
3. 設定画面から以下の項目の横にあるドロップダウンボタンからオプションを選択します。
 - **言語 (Language)**
ドロップダウンメニューから対象の言語を選択します。
 - **キーボード (Keyboard)**
ドロップダウンメニューから対象のキーボードの言語を選択します。終了したら、「OK」を選択し、「始める」をクリックします。
4. ネットワークへの接続画面で、表示される一覧から接続するネットワークを選択し、必要に応じてパスワードを入力し「接続」をクリックし、次へ進みます。
5. 「Google 利用規約」をよく読み内容を確認し、「同意して続行」を選択し、画面上の案内に従って操作を進めます。

6. Chromebook へのログイン画面が表示されたら、Google アカウントのメールアドレスとパスワードを順に入力し、各入力後、「次へ」をクリックし、表示の案内に沿ってセットアップを完了します。Google アカウントを持っていない場合は、「その他の設定」をクリックして「アカウントを作成」から作成することができます。
このログインの設定をスキップしたい場合は、「**ゲストとしてブラウジング**」をクリックすると、ゲストモードでご利用頂けます。
7. セットアップが完了すると、Chromebook環境で作業を開始することができます。

ログインエリア

本機の電源を入れた後、ログイン画面が表示されます。オプションのいずれかを選択してChromebookを使用することができます。

重要: ログインのオプションを選択する前に、インターネットに接続していることをご確認ください。

ゲストとしてブラウジング

ネットサーフィンを楽しむだけが目的の場合、または他のユーザーが本機を使用できるようにする場合は、このオプションをお勧めします。ゲストとしてサインアウトした場合は、ダウンロードしたファイルやブラウザー履歴、Cookieは保存されません。

ユーザーアカウント

Chromebookのアプリやプログラムを使用することができ、ダウンロードしたファイルやアプリ、ブラウザーの履歴をユーザーアカウントに保存することができます。

ユーザーアカウントへログインする

使用したいユーザーアカウントを選択し、パスワードを入力します。

ユーザーアカウントを追加する



新しいユーザーアカウントを追加する場合は、次の手順を参照してください。

1. ログインエリアの下にある「**ユーザーを追加**」をタップ/クリックし、画面上の案内に従って操作を進めます。
2. Chromebook へのログイン画面が表示されたら、ユーザーアカウントとして追加したいメールアドレスとパスワードを順に入力し、各入力後、「**次へ**」をクリックし、表示された案内に沿って選択します。メールアカウントはGmailのアカウントである必要があります。新しいGoogle アカウントを追加するには、「**アカウントを作成**」を選択後、案内に沿って操作を進め、作成します。

デスクトップを使用する

アプリ リスト

自分のユーザーアカウントでログインした後にアクセス可能なアプリを起動し、本機での作業を開始しましょう。これらのアプリでは、本機の機能を最大限に活用し、様々な機能を利用することができます。

アプリのリストを起動するには、ランチャーの  →  をタップ/クリックします。



注意: ゲストでログインした場合は、シェルフに表示されるアイコンに制限があります。



ランチャーアイコン

シェルフ

シェルフにアプリを追加する

1. 画面左下の  →  の順にクリックしアプリの一覧を表示させます。
2. シェルフに追加したいアプリを2本指でタップし、「**シェルフに固定**」を選択します。

シェルフからアプリを削除する

1. 削除したいアプリを2本指でタップします。
2. 「固定を解除」を選択します。

ステータス領域

ステータス領域にはGoogleユーザーアカウント情報の概要が表示されます。また、本機と現在のユーザーアカウントの設定を変更することができます。



ステータス領域

ステータス領域を起動

ステータス領域の起動

ステータス領域を起動するには、デスクトップ画面の右下にあるステータス領域ボックスの任意の場所をタップ/クリックします。

ステータス領域



1 ユーザーアカウント

現在使用しているGoogleのユーザーアカウントです。

2 ネットワーク

こちらのアイコンをタップ/クリックするとネットワーク接続が切り替わります。また、プルダウンメニューから現在のネットワーク接続、使用可能なネットワークが表示されます。

- ③ **スクリーン キャプチャ**
表示画面上の領域をドラッグ選択してスクリーンショットとしてキャプチャできます。
- ④ **キーボード**
キーボード設定を表示します。
- ⑤ **オーディオ設定**
こちらのアイコンをタップ/クリックすると音量のオン・オフが切り替わります。また音量スライダーを左右に移動し、音量の調整が可能です。
- ⑥ **輝度**
明るさ調整用のスライダーを左右に移動し、輝度を調整します。
- ⑦ **日時**
このオプションをタップ/クリックすると、タイムゾーンの設定ができます。
- ⑧ **バッテリー残量**
本機の現在のバッテリー残量が表示されます。また、バッテリー残量がなくなるまでの時間、フル充電されるまでの時間も目安として表示されます。
- ⑨ **ログアウト**
このオプションをタップ/クリックすると、現在のユーザーアカウントからログアウトすることができます。
- ⑩ **終了**
このオプションをタップ/クリックすると、現在のログインセッションからサインアウトし、本機の電源を切ることができます。

11 ロック

このオプションをタップ/クリックすると、現在のセッションをロックしログインエリアに戻ることができます。

12 設定

このオプションをタップ/クリックすると、Chromebookの設定が開きます。

13 Bluetooth

こちらのアイコンをタップ/クリックするとBluetooth機能のオン・オフが切り替わります。また、プルダウンメニューからBluetoothデバイスの管理が行えます。

14 通知

こちらのアイコンをタップ/クリックすると通知のオン・オフが切り替わります。こちらの設定はプルダウンメニューから確認できます。

15 周辺ユーザーによる検出

近くのChromebookやAndroidデバイスとファイルを共有できます。

16 夜間モード

こちらのアイコンをタップ/クリックすると夜間モードのオン・オフが切り替わり、画面の色調が変わります。

夜間モード

夜間モードをオンにすると、青色光の放射が減り、目を保護するのに役立ちます。スライダーをドラッグして色温度を調整することができます。色温度を暖色にするほど、青色光の散乱が少なくなります。

注：夜間モードの設定をオンにして調整する方法の詳細については、
<https://support.google.com/chromebook/answer/9145848?hl=ja>にアクセスしてください。

夜間モードをオンにし、色温度を最も暖色に設定すると、ChromebookはTÜV低青色光認定に準拠します。

目の疲れを軽減するため、以下を推奨させていただきます。

- 1時間以上などディスプレイを利用した長時間の作業を行う場合は、時々ディスプレイから目を離し、少なくとも5分程度の休憩をとって頂く事をお勧めします。(長時間休憩より、短い頻繁な休憩が効果的と言われています)
- 目の乾燥や疲れ、収縮を最小限に抑える為、遠くにある物を見て目の筋肉を緩めるように頂く事をお勧めします。
- 目の運動は目の疲れを軽減するのに役立ちます。次の目の運動を頻繁に実施してください。

(1) 上と下を繰り返し見ます

(2) 目をゆっくりと回します

(3) 目を斜めに動かします

目の疲れが続く場合は、医師にご相談頂く事をお勧めします。

インターネットへの接続

本機でChromebook 環境で使用するためには、インターネット接続が必要です。Wi-Fi接続を使用して、ワイヤレス環境でインターネットに接続します。

Wi-Fi 接続を有効にする

手順

1. ステータス領域を起動します。
2. 「**未接続**」を選択し、Wi-Fi 接続を自動的に有効にします。


新しいWi-Fi ネットワーク接続への切り替え

デフォルト設定では、本機は初めて使用したときに行なったセットアップで選択したWi-Fiネットワークを使用するように設定されています。新しいネットワーク接続を選択する必要がある場合は、以下の手順を参照してください

1. ステータス領域を起動します。
2. 現在のWi-Fiネットワーク接続を選択します。
3. ネットワークの現在のリストから新しいWi-Fiネットワーク接続を選択し、必要に応じてパスワードを入力し、「**接続**」をクリックします。

ネットワーク接続の追加

ネットワークのリストに新しいネットワーク接続を追加する

1. ステータス領域を起動します。
2.  をタップ/クリックします。
3. 「ネットワーク」の枠内から「**接続を追加**」を選択します。




4. 「**Wi-Fiを追加**」を選択します。新しいネットワーク接続のセットアップに必要な詳細情報を入力します。



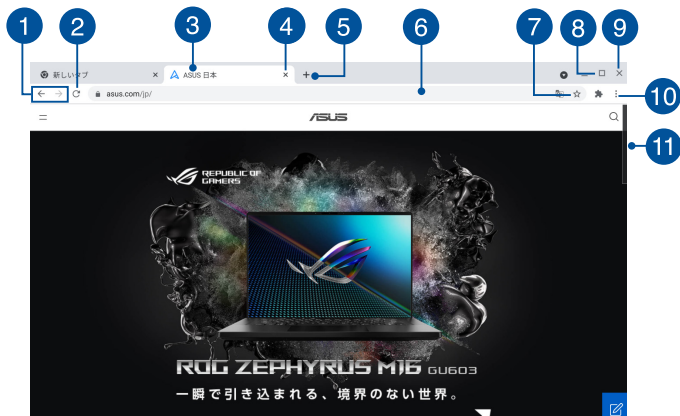
5. 「**接続**」を選択し、新しいネットワーク接続でインターネットに接続します。

Google Chrome

ウェブブラウザのGoogle Chromeは、オンライン接続するための主なツールです。インターネットを楽しむ以外にも、Chromebookで起動したアプリケーションのほとんどを表示します。

Chromeを起動するには、シェルフの  をタップ/クリックします。

Chrome の概要




1 前/次のページアイコン

これらのアイコンを押すと、前のページ/次のページに移動することができます。

2 再読み込み

表示しているページを再読み込みできます。

- ③ **タブ**
Google Chrome上で複数のサイトやアプリケーションを起動することができます。
- ④ **閉じる**
このオプションをクリックすると、現在のタブが閉じます。
- ⑤ **新しいタブ**
このオプションをクリックすると、Google Chromeで新しいタブが起動します。
- ⑥ **アドレスバー**
アドレスバーには表示しているタブの現在のファイルパスまたはウェブサイトのアドレスが表示されます。検索ワードを下に入力し、 を押しウェブ検索することもできます。
- ⑦ **ブックマーク**
クリックすると、表示しているウェブページがブックマークに追加されます。
- ⑧ **最大化/最小化**
Google Chromeを最大化または最小化します。
- ⑨ **閉じる**
このボタンをクリックすると、Google Chromeが閉じます。
- ⑩ **設定**
クリックすると、Google Chromeの設定をカスタマイズすることができます。
- ⑪ **スクロールバー**
このバーを上下に動かし、ウェブページを上下にスクロールします。

PDFファイルを保存する

Chromebookの印刷機能では、PDF形式でファイルを保存することができます。

手順

1. 印刷するファイルを開き + を押します。
2. 画面右側で、必要に応じて変更したい設定を選択し、「送信先」オプションが「PDFに保存」になっているのを確認します。



3. 「保存」をタップ/クリックし次に表示される画面で、PDFファイルとしてファイルを保存する場所を選択し、ファイル名を画面下の枠に入力します。



4. 「保存」をタップ/クリックし、PDFファイルを作成します。

ファイルを管理する

「Google ドライブ」アプリと「ファイル」アプリで本機上のファイルの管理と保存が可能です。

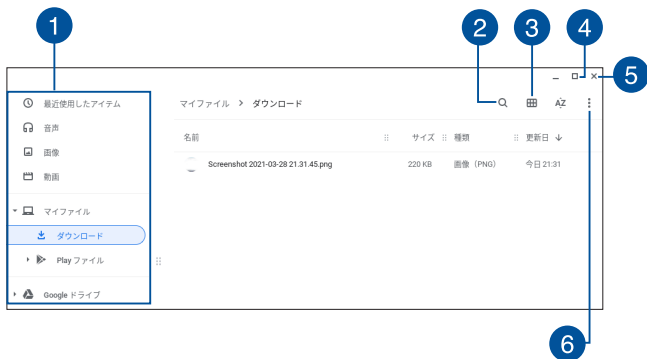
これらのアプリを使用すると、本機での作業中に文書や画像、オーディオ、ビデオなどの様々なファイルを保存し、編集することができます。また、Google ドライブのクラウドストレージを通じ、これらのファイルを保存しアクセスすることができます。

ファイルアプリ

ファイルアプリは、本機にダウンロードされたファイルとGoogle ドライブに保存されているファイルをすべて閲覧することができます。また、本機に接続されているすべての外付けストレージデバイスが表示されます。

「ファイル」アプリを起動するには、 →  →  をタップ/クリックします。

ファイルアプリ



1 ファイルの保存場所

この列には現在使用できるファイルの場所が表示されます。また、本機に接続されているすべての外付けストレージデバイスが表示されます。

2 検索

検索ボタンをタップ/クリックすると、検索ボックスが有効になります。検索ボックスを使用するには、検索したいファイル名を入力

し  を押します。

3 リスト表示とギャラリー表示に切り替え

このオプションをタップ/クリックし、リスト表示またはギャラリー表示とで、ファイルの表示形式を切り替えます。

4 最小化/最大化

ファイル アプリのウィンドウを最大化または最小化します。

5 閉じる

このボタンをタップ/クリックすると、ファイル アプリのウィンドウが閉じます。

6 設定

このボタンをタップ/クリックすると、現在アクティブなファイルの場所の設定をカスタマイズすることができます。

本機に保存されたファイルへのアクセス

ファイル アプリの「ダウンロード」フォルダーには、ダウンロード/保存されたファイルが保存されています。

これらのファイルにアクセスするには、「ファイル」アプリを起動し「ダウンロード」フォルダーを選択し、開きたいファイルをタップ/クリックします。







別のフォルダーにファイルを移動する

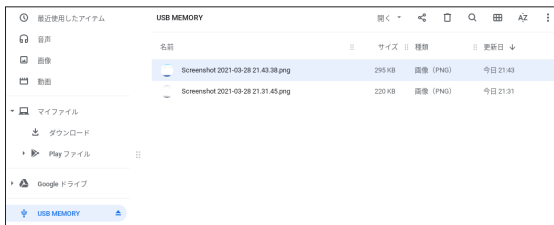
ファイル アプリから別の場所にファイルを移動したい場合は、以下の手順をご参照ください。

1. ファイルが現在保存されているファイルの場所を開きます。
2. 移動したいファイルを選択し、新しいファイルの場所にファイル（複数可）をドラッグ&ドロップします。

デバイスのマウント解除

お使いのデバイスが本機から安全に切断されていることを確認するには、以下の手順でファイル アプリからそれらのデバイスをマウント解除します。



1.  →  →  の順にタップ/クリックします。
2. マウント解除したいデバイスを選択し  をタップ/クリックします。



3. マウント解除されたデバイスがファイルの場所に表示されなくなれば、デバイスを本機から取り外すことができます。

新しいフォルダーの作成

新しいフォルダーを作成したい場合は、次の手順をご参照ください。

1. ファイル アプリ画面で、新しいフォルダーを作成したい場所を選択します。
2.  +  を押し、新しいフォルダーを作成します。

Google Drive




Google ドライブはクラウドストレージで、Google アカウントでアクセスすることができます。スマートフォンやタブレットPC、他のChromebookなどのデバイス間で、ファイルの同期とファイルへのアクセスが可能です。

ファイル アプリを使用する、またはGoogle ドライブを起動することで、本機のGoogle ドライブにアクセスすることができます。

ファイル アプリからGoogle ドライブを起動する




ファイル アプリの下のGoogle ドライブを使用すると、現在Google ドライブに保存されているすべてのファイルを開覧することができます。また、簡単にGoogle ドライブにダウンロードフォルダーからファイルを移動することができます。

手順

1.  →  →  をタップ/クリックします。
2. 「Google ドライブ」を選択し、保存されているすべてのファイルを以下のカテゴリーで表示することができます。
 - **マイドライブ:** 保存されたファイルを表示します。
 - **共有アイテム:** 他のGoogle アカウントで共有されているファイルを表示します。
 - **オフライン:** オフラインでアクセスが可能なファイルを表示します。

Google ドライブにダウンロードしたファイルを移動する

デフォルト設定では、本機にダウンロードされたファイルは「ファイル」アプリの「ダウンロード」内に保存されます。次の手順でGoogle ドライブにダウンロードしたファイルを移動することができます。

1.  →  →  をタップ/クリックします。
2. 「ダウンロード」をタップ/クリックし、移動したいGoogle ドキュメントやファイル、フォルダーを選択し、Google ドライブまでドラッグ&ドロップします。

Google ドライブを起動する

Google ドライブにアクセスすることにより、その設定をカスタマイズし最適化することができます。

重要: Google ドライブを起動するときは、インターネットに接続されていることをご確認ください。

Google ドライブを起動するには、 →  →  をタップします。

Google ドライブ



1 新規/アップロード

このオプションをタップ/クリックすると、選択項目により、フォルダの新規作成、ファイルやフォルダのアップロード、ドキュメントの新規作成等が可能です。

2 ファイルの保存場所



Google ドライブで現在使用できるファイルの場所が表示されます。

3 検索

検索を開始するには、このボタンをタップ/クリックします。

4

検索ボックス

Google ドライブ内でファイルやフォルダー、Google ドキュメントを検索します。検索語彙を入力し  を押すか、 をタップ/クリックします。

5

設定

このボタンをタップ/クリックすると、Google ドライブの設定をカスタマイズすることができます。

6

リスト表示とギャラリー表示に切り替え

このオプションをタップ/クリックすると、リスト表示とギャラリー表示とで、ファイルの表示形式を切り替えます。

7

詳細とアクティビティ

このオプションをタップ/クリックすると、Google ドライブアカウントの活動ログと「マイ ドライブ」のファイルの場所の詳細が表示されます。


本機のリセット

Chromebookをデフォルト設定にリセットする必要がある場合は、Powerwashを使用します。

Powerwashを使用する

警告:

- このオプションを実行する前に全てのデータをバックアップしてください。
- Powerwashを使用すると、本機のローカルデータはすべて削除されます。ただし、Google ドライブアカウントとこれらのアカウントと同期しているデータは影響を受けません。

- ステータス領域を起動し、 を選択します。
- 下にスクロールし「**詳細設定**」をタップ/クリックします。



3. 「設定のリセット」のタイトルの下にあるPowerwashの欄より「リセット」をタップ/クリックします



4. プロンプトが表示されたら、「再起動」をタップ/クリックします。




5. 表示されるウィンドウで「Powerwash」をタップ/クリックします。

本機の電源をオフにする

次のいずれかの手順で本機の電源をオフにすることができます。

操作画面上からのオペレーション

1. ステータス領域を起動します。
2.  をタップ/クリックします。

本機の電源ボタンの使用

システムが応答しなくなった場合、電源ボタンを押すことで本機をオフにすることができます。

重要: データの保存がされていない場合、そちらのデータの損失が発生することがあります。

本機の電源がオフになるまで、本機の電源ボタンを少なくとも4秒間押し続けてください。

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

Chapter 4: FAQとヒント

安全に使用するためのヒント

大切なデータを守り、安全に快適にご使用いただくためのヒントを記載しました。本製品の使用方法に関する記載と併せてお読みください。

- アンチウイルスソフト:
ウイルスからパソコンや大切なデータを守るため、ウイルス対策のソフトを利用しましょう。
- 強制終了・停電:
突然の電源断などによる機器の停止は問題を引き起こす可能性があります。使用中はバッテリーをできる限り装着し、機器の停止時も正しいシャットダウンをしましょう。
- バックアップ:
本機が起動しないなど故障した際、大切なデータを取り出せなくなる可能性があります。定期的に外付けの記憶装置などへバックアップをお取りください。
- Chromebookを長期間使用しない場合、バッテリーを50%まで充電し、Chromebookの電源を切り、AC電源アダプターから外してください。
- 環境温度:
高温となる場所でのご使用は控えてください。
- 本機のリセット:
リセットを行う際は周辺機器を周辺機器をすべて取り外し、次の項目がすべて揃っていることをご確認ください。
 - バックアップデータ
 - ログインIDとパスワード
 - インターネット接続に必要な情報不明点がある場合は、ネットワーク管理者もしくはプロバイダーにお問い合わせください。

重要: 本製品付属のACアダプターおよび/または電源コード以外で本機に電力を供給しないでください。また、付属のACアダプターおよび/または電源コードを他の製品に使用しないでください。故障・事故の原因となります。
※お使いのモデルにより付属は異なる場合があります。

ハードウェアに関するFAQ

1. 液晶ディスプレイに黒い点や、常時点灯(赤、青、緑)している点がある

製品の品質には万全を期していますが、液晶ディスプレイにはごくわずかですが不完全な表示(ドット抜け)が発生する場合があります。これらは製品の品質を損なうものではありませんが、ASUSの提供する保証サービスが適用される場合がございます。詳しくは、製品に同梱の保証書もしくはASUSコールセンターまでご連絡ください。

2. 液晶ディスプレイの色や明るさにむらがある

液晶ディスプレイの構造上、見る角度や環境により、明るさや色にむらが見える場合があります。また、液晶ディスプレイの明るさや色合いはモデルによって異なる場合があります。

3. バッテリー駆動時間を長くする方法


以下の方法を推奨します。

- 液晶ディスプレイの表示を暗くします。
- マウスやUSB機器など、使わない周辺機器は取り外します。
- 大きな負荷がかかるアプリの使用を避けます。

4. バッテリー状態表示ランプが点灯しない

- ACアダプターまたは充電されたバッテリーパック(特定モデルのみ)が正しく取り付けられているか確認してください。
- ACアダプターとバッテリーパック(取り外し可能なモデルのみ)を取り外し、1分以上待ってから再度入れて起動してください。
- それでも点灯しない場合は、コールセンターへご連絡ください。

5. スピーカーから音が出ない

-  を押し、音量の調節などお試しください。
- ご使用のアプリなどで、ミュート設定になっていないかご確認ください。
- ヘッドホン出力用のジャックに何か接続されていないかご確認ください。接続されている場合は、そちらを取り外してください。

6. 消耗品の購入、ACアダプターをなくした際などの対応方法

コールセンターへご連絡、もしくはASUS Storeをご確認ください。

ASUS Store; <https://jp.store.asus.com/>

※URLは予告なく変更する可能性があります。

7. キー入力中にカーソルが移動し、正しくキー入力ができない

お使いのモデルがタッチパッド搭載モデルの場合は、手のひらや洋服の袖などがタッチパッドに触れ、そのため、カーソル移動が発生している可能性があります。

ソフトウェアに関するFAQ

1. **インジケーターは点灯しているが、画面に何も表示されない**
 - 電源ボタンを長押しし、電源を切り、ACアダプターとバッテリーパック(特定モデルのみ)が正しく取り付けられているか確認のうえ、再度、電源を入れてください。
 - それでも起動しない場合は、コールセンターへご連絡ください。
2. **「Chrome OS is missing or damaged. Please insert a recovery USB stick or SD card」が表示される**
 - 以下サイトをご確認のうえChromeの復元をお試しください。
<https://support.google.com/chromebook/answer/1080595>
※URLは予告なく変更されるがあります。
3. **本機が起動しない**
 - 接続してUSBデバイスなどをすべて取り外して、電源を入れてください。
 - それでも起動しない場合は、コールセンターへご連絡ください。
4. **スリープ状態**
 - バッテリー残量が少なくなっている、もしくは、完全に放電している可能性があります。ACアダプターを接続し電源ボタンを押してください。
 - 一旦、電源ボタンを長押しし、機器を強制終了後、電源ボタンを押し、起動してください。なお、保存していないデータは失われます。

[illegible]

Chapter 5: 付録

Legal information

Access Advance Patent Notice

下記にリストされているHEVC特許の1つ以上のクレームによってカバーされています。patentlist.accessadvance.com.

Regulatory statements

Federal Communications Commission Interference Statement

This device complies with FCC Rules Part 15. Operation is subject to the following two conditions:

- This device may not cause harmful interference.
- This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a class B digital device, pursuant to Part 15 of the Federal Communications Commission (FCC) rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

警告: The use of a shielded-type power cord is required in order to meet FCC emission limits and to prevent interference to the nearby radio and television reception. It is essential that only the supplied power cord be used. Use only shielded cables to connect I/O devices to this equipment. You are cautioned that changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void your authority to operate the equipment.

(Reprinted from the Code of Federal Regulations #47, part 15.193, 1993. Washington DC: Office of the Federal Register, National Archives and Records Administration, U.S. Government Printing Office.)

FCC Radio Frequency (RF) Exposure Caution Statement

WARNING! Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate this equipment.

This equipment complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. To maintain compliance with FCC RF exposure compliance requirements, please avoid direct contact to the transmitting antenna during transmitting. End users must follow the specific operating instructions for satisfying RF exposure compliance.

A minimum separation distance of 0 cm must be maintained between the user's body and the device, including the antenna during body-worn operation to comply with the RF exposure requirements in Europe.

RF Exposure Information (SAR)

This device meets the government's requirements for exposure to radio waves. This device is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.

The exposure standard employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. Tests for SAR are conducted using standard operating positions accepted by the FCC with the EUT transmitting at the specified power level in different channels.

UL Safety Notices

Required for UL 1459 covering telecommunications (telephone) equipment intended to be electrically connected to a telecommunication network that has an operating voltage to ground that does not exceed 200V peak, 300V peak-to-peak, and 105V rms, and installed or used in accordance with the National Electrical Code (NFPA 70).

When using the Notebook PC modem, basic safety precautions should always be followed to reduce the risk of fire, electric shock, and injury to persons, including the following:

- DO NOT use the Notebook PC near water, for example, near a bath tub, wash bowl, kitchen sink or laundry tub, in a wet basement or near a swimming pool.
- DO NOT use the Notebook PC during an electrical storm. There may be a remote risk of electric shock from lightning.
- DO NOT use the Notebook PC in the vicinity of a gas leak.

Required for UL 1642 covering primary (non-rechargeable) and secondary (rechargeable) lithium batteries for use as power sources in products. These batteries contain metallic lithium, or a lithium alloy, or a lithium ion, and may consist of a single electrochemical cell or two or more cells connected in series, parallel, or both, that convert chemical energy into electrical energy by an irreversible or reversible chemical reaction.

- DO NOT dispose the Notebook PC battery pack in a fire, as they may explode. Check with local codes for possible special disposal instructions to reduce the risk of injury to persons due to fire or explosion.
- DO NOT use power adapters or batteries from other devices to reduce the risk of injury to persons due to fire or explosion. Use only UL certified power adapters or batteries supplied by the manufacturer or authorized retailers.

Power Safety Requirement

Products with electrical current ratings up to 6A and weighing more than 3Kg must use approved power cords greater than or equal to: H05VV-F, 3G, 0.75mm² or H05VV-F, 2G, 0.75mm².

TV Notices

Note to CATV System Installer—Cable distribution system should be grounded (earthed) in accordance with ANSI/NFPA 70, the National Electrical Code (NEC), in particular Section 820.93, Grounding of Outer Conductive Shield of a Coaxial Cable – installation should include bonding the screen of the coaxial cable to the earth at the building entrance.

Macrovision Corporation Product Notice

This product incorporates copyright protection technology that is protected by method claims of certain U.S.A. patents and other intellectual property rights owned by Macrovision Corporation and other rights owners. Use of this copyright protection technology must be authorized by Macrovision Corporation, and is intended for home and other limited viewing uses only unless otherwise authorized by Macrovision Corporation. Reverse engineering or disassembly is prohibited.

Coating Notice

IMPORTANT! To provide electrical insulation and maintain electrical safety, a coating is applied to insulate the device except on the areas where the I/O ports are located.

Nordic Lithium Cautions (for lithium-ion batteries)

CAUTION! Danger of explosion if battery is incorrectly replaced. Replace only with the same or equivalent type recommended by the manufacturer. Dispose of used batteries according to the manufacturer's instructions. (English)

ATTENZIONE! Rischio di esplosione della batteria se sostituita in modo errato. Sostituire la batteria con una di tipo uguale o equivalente consigliata dalla fabbrica. Non disperdere le batterie nell'ambiente. (Italian)

VORSICHT! Explosionsgefahr bei unsachgemäßen Austausch der Batterie. Ersatz nur durch denselben oder einem vom Hersteller empfohlenem ähnlichen Typ. Entsorgung gebrauchter Batterien nach Angaben des Herstellers. (German)

ADVARSEL! Lithiumbatteri - Eksplosionsfare ved fejlagtig håndtering. Udskiftning må kun ske med batteri af samme fabrikat og type. Levér det brugte batteri tilbage til leverandøren. (Danish)

VARNING! Explosionsfara vid felaktigt batteribyte. Använd samma batterityp eller en ekvivalent typ som rekommenderas av apparattillverkaren. Kassera använt batteri enligt fabrikantens instruktion. (Swedish)

VAROITUS! Paristo voi räjähtää, jos se on virheellisesti asennettu. Vaihda paristo ainoastaan laitevalmistajan suosittelemaan tyyppiin. Hävitä käytetty paristo valmistajan ohjeiden mukaisesti. (Finnish)

ATTENTION! Danger d'explosion si la batterie n'est pas correctement remplacée. Remplacer uniquement avec une batterie de type semblable ou équivalent, recommandée par le fabricant. Jeter les batteries usagées conformément aux instructions du fabricant. (French)

ADVARSEL! Eksplosjonsfare ved feilaktig skifte av batteri. Benytt samme batteritype eller en tilsvarende type anbefalt av apparatfabrikanten. Brukte batterier kasseres i henhold til fabrikantens instruksjoner. (Norwegian)

注意: バッテリーの交換は正しく行ってください。破裂する危険があります。交換の際は、メーカーが指定したバッテリーをお使いください。また、廃棄の際は家庭ゴミとまとめて捨てずに、最寄の廃棄物処理施設等に問い合わせ、バッテリーの処分方法を確認してください。(Japanese)

ВНИМАНИЕ! При замене аккумулятора на аккумулятор иного типа возможно его возгорание. Утилизуйте аккумулятор в соответствии с инструкциями и производителя. (Russian)

Declaration of Compliance for Product Environmental Regulation

ASUS follows the green design concept to design and manufacture our products, and makes sure that each stage of the product life cycle of ASUS product is in line with global environmental regulations. In addition, ASUS disclose the relevant information based on regulation requirements.

Please refer to <http://csr.asus.com/Compliance.htm> for information disclosure based on regulation requirements ASUS is complied with.

EU REACH and Article 33

Complying with the REACH (Registration, Evaluation, Authorization, and Restriction of Chemicals) regulatory framework, we publish the chemical substances in our products at ASUS REACH website at <http://csr.asus.com/english/REACH.htm>.

EU RoHS

This product complies with the EU RoHS Directive. For more details, see <http://csr.asus.com/english/article.aspx?id=35>.

Japan JIS-C-0950 Material Declarations

Information on Japan RoHS (JIS-C-0950) chemical disclosures is available on <http://csr.asus.com/english/article.aspx?id=19>.

Ecodesign Directive

European Union announced a framework for the setting of ecodesign requirements for energy-related products (2009/125/EC). Specific Implementing Measures are aimed at improving environmental performance of specific products or across multiple product types. ASUS provides product information on the CSR website. Further information could be found at <https://csr.asus.com/english/article.aspx?id=1555>.

ENERGY STAR® Qualified Product



ENERGY STAR® is a joint program of the U.S. Environmental Protection Agency and the U.S. Department of Energy helping us all save money and protect the environment through energy efficient products and practices.

All ASUS products with the ENERGY STAR® logo comply with the ENERGY STAR® standard, and the power management feature is enabled by default. The monitor is automatically set to sleep within 10 minutes of user inactivity; the computer is automatically set to sleep within 30 minutes of user inactivity. To wake your computer, click the mouse, press any key on the keyboard, or press the power button.

Please visit <https://www.energystar.gov> for detailed information on the ENERGY STAR® joint program, power management, and the benefits to the environment.

NOTE: ENERGY STAR® is NOT supported on FreeDOS and Linux-based products without power management.

EPEAT Registered Products

The public disclosure of key environmental information for ASUS EPEAT (Electronic Product Environmental Assessment Tool) registered products is available at <https://csr.asus.com/english/article.aspx?id=41>. More information about EPEAT program and purchase guidance can be found at www.epeat.net.

Simplified EU Declaration of Conformity

ASUSTek Computer Inc. hereby declares that this device is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 2014/53/EU. Full text of EU declaration of conformity is available at <https://www.asus.com/support/>.

The WiFi operating in the band 5150-5350 MHz shall be restricted to indoor use for countries listed in the table below:

AT	BE	BG	CZ	DK	EE	FR
DE	IS	IE	IT	EL	ES	CY
LV	LI	LT	LU	HU	MT	NL
NO	PL	PT	RO	SI	SK	TR
FI	SE	CH	HR	UK(NI)		



RF Exposure Information (SAR) - CE

This device meets the EU requirements (2014/53/EU) on the limitation of exposure of the general public to electromagnetic fields by way of health protection.

The limits are part of extensive recommendations for the protection of the general public. These recommendations have been developed and checked by independent scientific organizations through regular and thorough evaluations of scientific studies. The unit of measurement for the European Council's recommended limit for mobile devices is the "Specific Absorption Rate" (SAR), and the SAR limit is 2.0 W/Kg averaged over 10 gram of body tissue. It meets the requirements of the International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP).

For next-to-body operation, this device has been tested and meets the ICNIRP exposure guidelines and the European Standard EN 50566 and EN 62209-2. SAR is measured with the device directly contacted to the body while transmitting at the highest certified output power level in all frequency bands of the mobile device.

電気・電子機器に含有される化学物質の表示について



資源有効利用促進法では、JIS C 0950: 2008 (J-Moss) の定める規格により、製造元に対し特定の電気・電子機器に含まれる化学物質の情報提供を義務付けています。J-Moss とは、電気・電子機器に含有される化学物質の表示に関するJIS規格の略称で、正式名称は「The marking when content other than exemption does not exceed reference value of percentage content (電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法)」です。なお、この規格は2008年8月1日より適用されています。

この規格に関する詳細情報はASUSのサイト (<http://green.asus.com/english/>) に記載の「The marking when content other than exemption does not exceed reference value of percentage content (電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法)」をご参照ください。

回収とリサイクルについて

使用済みのコンピューター、ノートPC等の電子機器には、環境に悪影響を与える有害物質が含まれており、通常のゴミとして廃棄することはできません。リサイクルによって、使用済みの製品に使用されている金属部品、プラスチック部品、各コンポーネントは粉碎され新しい製品に再使用されます。また、その他のコンポーネントや部品、物質も正しく処分・処理されることで、有害物質の拡散の防止となり、環境を保護することに繋がります。

筐体のコーティングについて

重要: 感電などを防ぐため、本機は絶縁性のあるコーティング材を使用しています(入出力ポート搭載部分を除く)。

日本国内での無線周波数帯のご利用について

特定モデルでは5GHz帯をサポートしています。電波法により5.2/5.3GHz帯は屋内使用に限り(5.2GHz帯高出力データ通信システムの基地局又は陸上移動中継局と通信する場合を除く)。

聴覚障害を防ぐため

イヤホンやヘッドホンからの過度な音圧は、難聴などの聴覚障害の原因となる場合があります。ボリュームコントロールやイコライザーを基準値以外に設定した場合、イヤホンやヘッドホンの出力電圧が増加し音圧が高くなることがあります。ご注意ください。



[illegible]

[illegible]

[illegible]

